

青色回転灯を付けた通称「青パト」を街でよく見かける。大府コミュニティと大府自治区が毎月、8回30名で活躍している。1台だった青パトも2台になった。参加人数も今後増やして行きたいという。



いざ出発、青色パト

毎月8回、30名が活躍中

今年5月上旬豊田市で女子高校生が下校途中に殺害されるなど各地でいろいろな事件が発生している。子供たちを守るとともに年々増える空き巣、車上狙いを防止するため巡回を強めている。今日も走り回り、防犯意識の高まりに大きく貢献している。

青パトに乗って巡回してみた。午後3時、4名で出発、JR大府駅周辺や住宅地、子供たちの通学路などを重点に回った。丁度、小学生の下校時とあって多くの子供たちと出会った。「気を付けて早く帰って下さいよ」と声をかけて。ありがたうと手を振って答えてくれた。一時間余りの巡回だったが子供たちとの交流が出来てうれしかった。

15日を防犯の日

大府市は犯罪のない安心して暮らせる条例を設定。26の自主防犯組織が55台（6月20日現在）の青パトで集中的に活動し、犯罪の抑止に努めている。

地域の安全を守る

防犯意識
に 貢献

ふれあい

大府コミュニティだより

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
調査広報部会
事務局

大府公民館
TEL48-1007

20年度 総会開催



事業計画など決る

大府コミュニティ

大府コミュニティ推進協議会は4月20日、大府公民館で平成20年度総会を開催。市民憲章唱和や会長あいさつ、来賓祝辞のあと平成19年度事業や歳入歳出決算の報告を行った。平成20年度活動方針として①ごみゼロ運動②大府夏まつり③公民館まつり④運動会などの全体事業をはじめ各部会による事業計画を挙げ積極的

に取り組んでいく姿勢を強調した。

今年度の役員は次の通り。
〔会長〕深谷貢〔副会長〕鷹羽孝男、加古卓、吉村英郎〔監事〕山田徳男、

助けあう

家庭と地域を

創造しよう

夏まつり「意見報告」

8月2、3両日に開かれる第27回大府夏まつりについての専門委員会の意見報告がまとまった。おもなものは次の通り①照明、休憩場の充実②仮装行列の実施（来年度以降で検討する）③桃陵高校チアガール（2日午後6時15分参加）など

齊藤重子〔ブロック長〕 広瀬俊之、横井晋、鷹羽英夫、八木幸一、首藤喜夫、永井崇志〔調査広報部会長〕 深谷豊〔同部副部会長〕 藤田守、竹中万里〔同担当幹事〕 大野伸江〔交通防犯部会長〕 鷹羽孝男〔同部副部会長〕 寺嶋武彦、小島正志、牧美津子、伊藤政昭〔家庭教育部会長〕 鷹

羽靖紘〔同部副部会長〕 中田紀子、久野五枝子、近藤由美子〔環境部会長〕 桜井義道〔同部副

部会長〕 犬塚芳克、鷹羽文男、姥征則、成田能和〔健康部会長〕 鈴木善広〔同部副部会長〕 近藤重基、宮川俊介〔文化福祉部会長〕 見神万智子〔同部副部会長〕 山本宏、山崎千晶〔同担当幹事〕 永田かつみ〔事務局長〕 山本正清〔事務局〕 久野千万代、原磨樹、稲垣多美子、樋口節子〔会計〕 横山美喜代〔助言者〕 岡本太徳〔顧問〕 久野孝保、深谷勝彦、久野喜孝、鷹羽登久子、鷹羽秀信、林克次、永井一美、伊藤頼一

大府市非行防止集会開催

大府学区
43名就任

大府市非行防止集会が6月14日大府市役所で、ひまわり委員（大府市少年補導委員）保護司会、警察署少年補導委員などが参加して開かれた＝写真＝久野孝保大府市長から、ひまわり委員353名に委嘱状が渡された。このうち大府学区は43名が就任した。同委員は青少年のための「愛の一声運動」や「環境浄化活動」などの非行防止活動を行い、青少年をあたかく見守り導いて行くために命名された。



防犯に 取り組む



地域で守ろう、地域の宝、子どもたち

●愛のパトロール

ひまわり委員（大府市少年補導委員）

保護司、更生保護女性会、民生児童委員会、大府自治区（防犯協会）婦人会、消友会、大府コミュニティ家庭教育部会員など毎年約40名の委員がパトロールをしています。

●防犯パトロール 民生児童委員

自転車の前かごに緑のプレートをつけて街を走っています。

●通学路見守り隊 長寿会・PTA

緑色のたすきとジャケットが目印です。

夏・冬休みには愛のパトロールもやっています。

毎月1回（7・8月3回）
夜7時～8時
4コースにわかれて

地域のおじいちゃん、おばあちゃん
おじさん、おばさんが見守ります。



防犯パトロール



第27回大府夏まつり

開催日 8月2日(土)3日(日)
大府駅前周辺

◇当日は交通規制ががかりますので公共交通機関をご利用下さい

大府夏まつり スケジュール

8/2(土)

17:30 金管バンド演奏
18:00 盆踊りパレード
19:00 盆踊り

8/3(日)

18:00 大府ばやし小唄保存会踊り
18:20 ヨサコイソーラン踊り
18:50 ヒップホップダンス
19:20 盆踊り
20:00 セタコンクール表彰式

大府中に桜植樹 緑花事業の一環



市立大府中学校で3月22日、桜20本の植樹をした。19年度事業として大府コミュニティが地域内で進めて来た緑花事業の一環として高さ2メートル余りの陽光という品種の苗木を中学校生徒と同コミュニティ会員ら約百名が参加して校門近くから校舎までの土手などに並木状に植えた。Ⅱ写真Ⅱ

午前9時、同校に集合、開会式を行い、した人達は語っていた。同事業は、JR大府駅前と西側、これに大府保育園、大府図書館周辺などで花の苗を植えたり、街路樹の整備などをして「緑と花のきれいな街づくりに貢献」して来た。また緑花推進事業の看板を6本建てた。



深谷同コミュニティ会長の挨拶のあと、林同校長の作業開始の合図で全員が各指定場所に移動して穴を掘り腐葉土を入れたりしたあと、早く花が咲くようにと水をじょうろで与えていた。暖かさのせいかわかると、一部の木には、ツボミがふくらんでいるのが見られた。この桜は濃いピンクの花が咲く。来年春が今から楽しみですと、参加

盆踊り 講習会 気軽に参加を

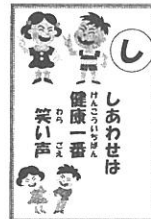
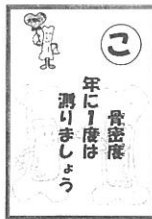
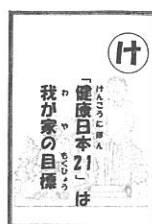
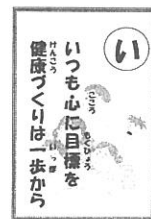
大府コミュニティ推進協議会文化福祉部は、今年度の盆踊り講習会の参加を呼びかけている。8月2、3両日に大府駅前周辺で開催される「大府夏まつり」で行われる盆踊りに多くの入場者に気楽に参加してもらおうと聞く。練習日程は次の通り。いずれも7月



◇19日Ⅱ大府公民館、午後1時30分◇
23日ⅡJAあいち知多大府支店広場、(雨天、大府公民館)午後7時30分◇
29日Ⅱ大府公民館、午後7時30分
参加者は普段の服で家族そろって各会場へ来て下さい。(写真は昨年の講習会)

健康いろはカルタ①

大府市健康づくり
推進員協議会



大府公民館まつり スケジュール

10/4 (土) 午前11時から午後16時迄
各作品展
こどもギネス大会

10/5 (日) 午前9時から午後15時迄
各作品展
伝承教室
ゴーカート
バザー
花の苗無料配布

大府公民館まつり



開催日 10月4日(土) 5日(日)
大府公民館と公民館駐車場広場

あの人この人

山田しのぶさん(中央町六)



大府市のSNS主宰
(ソーシャルネットワークサービス)
おおぶポーターズ
http://obu.chitaoh.com

皆さんは、生の落語で大笑いした経験がありますか。今、大府駅に近い地藏院の隣のビル二階で、毎月寄席がひらかれています。今回は、その大府駅前寄席の仕掛人ウインプット代表の山田しのぶさんにお話を伺ってきました。

まず、ちょっと聞き慣れないウインプットという会社。二〇〇七年大府商工会議所発行一店逸品運動「おおぶ逸品」のパンフレットにも登場しています。通信、イベント業のなかみは、ホームページ作成や知多半島特産グルメのインターネットによる販売。さらに、各種イベントの司会やプロデュース、講演会の講師紹介もやっています。二〇〇六年一月、月見町で第一歩を踏み出しました。

今は大府市民である山田さん、以前は名古屋市在住で、意外にも愛知県警広報課の婦警さん。三人の子どもを育てあげた頃、二〇〇五年愛・地球博で万博本部に出向して大活躍。万博が終

わって、何かを始めなければという思いの中、これまでの経験や人脈を活かして、今の仕事にチャレンジしてみようと決心されたそうです。

その山田さんが、もう一つ、仕事としてではなくどうしてもやりたかったのが大府駅前寄席。豊川で偶然聞いた生の落語に感動したのをきっかけに、二〇〇七年三月にスタート。毎月第三日曜日夜六時半から開演。高座終了後には、演者との楽しい会もあるそうです。それぞれ仕事を持った社会人落語家さんたちが遠路はるばる集ってきてくれるので、木戸銭五百円はの方たちへの謝礼に。ひとりでも多くの方に心から笑う幸せを味わってもらいたいという思いだけで続けているそうです。

インタビュの最後にひとことお願いすると「この場所での仕事を始めて一年十ヶ月。いろいろな思い出もしたが、地域の皆さんとのつながりがだんだんひろがってきて、やっと少しずつ軌道にのってきたところ。とても嬉しく、ありがたいことだと思っています。」とニコリ。又ひとつ素敵なふれあいの輪ができそうな感じがしました。皆さんも是非一度、気楽にのぞいてみませんか。



8月は社会人落語家日本一(三連覇)竜宮亭無眠登場を御期待!

大府あれこれ

大相撲片男波部屋

JR大府駅から東に歩いて約15分足らずのところに熱田神社(朝日町)があります。大相撲名古屋場所、片男波部屋(の宿舎)になる、今年6月21日に先発隊が到着、同29日に本体のお相撲さんがやってきた。僕は毎朝週に3回は、けいこを見に行く。見なれた顔や初めての顔、この力士は新弟子だなあと、すぐにわかる。

朝6時ごろから、初々しい序ノ口、序二段といった下位力士のけいこからはじまり、9時ごろには玉ノ島、玉春日らの関取のけいこがはじまる。ぶつ

あとがき



脳の血の流れを診る、脳血流シンチグラフィ(SPECT)の検査の付き添いとして国立長寿医療センターへ今年の春行きました。中に入ってビックリしたのは、昔の国立医療所大府荘だったころの思影が余りない。当時、故勝沼六郎先生が総長だったころ、僕はよく取材に訪れていた。そのころを思うと近代的な建物や内部のきれいなこと、駐車場も広い、それに職員がいる案内や説明をしてくれるなど親切なこと、周辺も一変してみちがえるほどきれい。

最初に核医学検査室へ案内された。



練習の終わったあととも神社境内の広場でトレーニングする力士の姿も見られるのをはじめ、気楽に話も出来、力士と市民との交流もさかん。

名古屋場所の終わったあとは近隣の人を招いて、ちゃんこ会を開いている。2、3回出席したことがあるが、力士たちがもてなしてくれる。ちゃんこも食べ放題だ。なかなかよい味で、おいしかった。

核の名前を見て、放射線は大丈夫かなアと、一時は心配したが、最新式の近代設備に安心した。医学は一步一步と進んでいるのを実感した。この検査は、右腕から静脈にアイソトープという放射性医薬品を少し注射し、あとは30分間寝ているだけの簡単なもの、だけど全部終わるのに45分かかった。

これは脳の中の血流の流れの状態を写真にする検査。知らないうちに動脈硬化が進んで、脳に血液を送る血管が細くなって詰まってしまうのを早く見つけだすものです。めまいやふらつき手足のしびれなどが脳硬塞の前ぶれということがあるので、気になったら早く検査を勧めたい。健康に暮らすためみなさんもぜひどうぞ。

(F)